史上初の延期を経て開催

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

写真：西村尚己/アフロスポーツ

大会史上初の１年の延期を経て、2021年夏に開催された東京2020大会。

日本は、オリンピックでは金メダル27個を含む58個のメダルを獲得して共に史上最多。パラリンピックではアテネ2004大会の52個に次ぐ史上２番目の51個を獲得。金メダルは前回リオ2016大会の０個から大躍進の13個を獲得した。

OLYMPIC

正式名称	第32回オリンピック競技大会（2020/東京）
開催期間	2021年７月23日(金)～８月８日(日)（17日間）
競技・種目数	33競技339種目
参加国・地域数※	205および難民選手団
参加選手数※	11,417人
会場所在都道県	北海道、宮城県、福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県

※2021年11月17日時点の国際オリンピック委員会公表の情報を基に作成

PARALYMPIC

正式名称	東京2020パラリンピック競技大会
開催期間	2021年８月24日(火)～９月５日(日)（13日間）
競技・種目数	22競技539種目
参加国・地域数※	162および難民選手団
参加選手数※	4,403人
会場所在都道県	埼玉県、千葉県、東京都、静岡県

※2021年11月17日時点の（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会公表の情報を基に作成

埼玉ゆかりの選手が大会で躍動

埼玉ゆかりの選手の活躍は、東京2020大会を大いに盛り上げた。

オリンピックには86人が出場し15人のメダリストが誕生。パラリンピックには39人が出場し11人がメダリストになった。

写真：共同通信社

▲新井千鶴選手

写真：SportsPressJP/アフロ

▲赤石竜我選手

OLYMPIC

	選手名	競技・種目名
金	新井千鶴	柔道・女子70kg級
金	濵田尚里	柔道・女子78kg級
金	乙黒拓斗	レスリング・男子フリースタイル65kg級
金	山田優	フェンシング・男子エペ団体
金	源田壮亮	野球
金	平良海馬	野球
金	我妻悠香	ソフトボール
金	森さやか	ソフトボール
銀	梶原悠未	自転車競技（トラック）・女子オムニアム
銀	池田向希	陸上競技・男子20km競歩
銀	宮崎早織	バスケットボール・女子
銀	本橋菜子	バスケットボール・女子
銀	新井千鶴	柔道・混合団体
銀	濵田尚里	柔道・混合団体
銅	並木月海	ボクシング・女子フライ級（48-51kg）
銅	安藤美希子	ウエイトリフティング・女子59kg級
銅	丹羽孝希	卓球・男子団体

PARALYMPIC

	選手名	競技・種目名
銀	鈴木亜弥子	バドミントン・女子シングルス（上肢障害SU5）
銀	高橋和樹	ボッチャ・混合ペア（脳性まひ・運動機能障害BC3）
銀	赤石竜我	車いすバスケットボール・男子
銀	藤澤潔	車いすバスケットボール・男子
銅	鈴木亜弥子	バドミントン・女子ダブルス（下肢障害SL3-上肢障害SU5）
銅	菅野浩二	車いすテニス・クアードダブルス
銅	萩原紀佳	ゴールボール・女子
銅	若杉遥	ゴールボール・女子
銅	倉橋香衣	車いすラグビー
銅	島川慎一	車いすラグビー
銅	中町俊耶	車いすラグビー
銅	羽賀理之	車いすラグビー

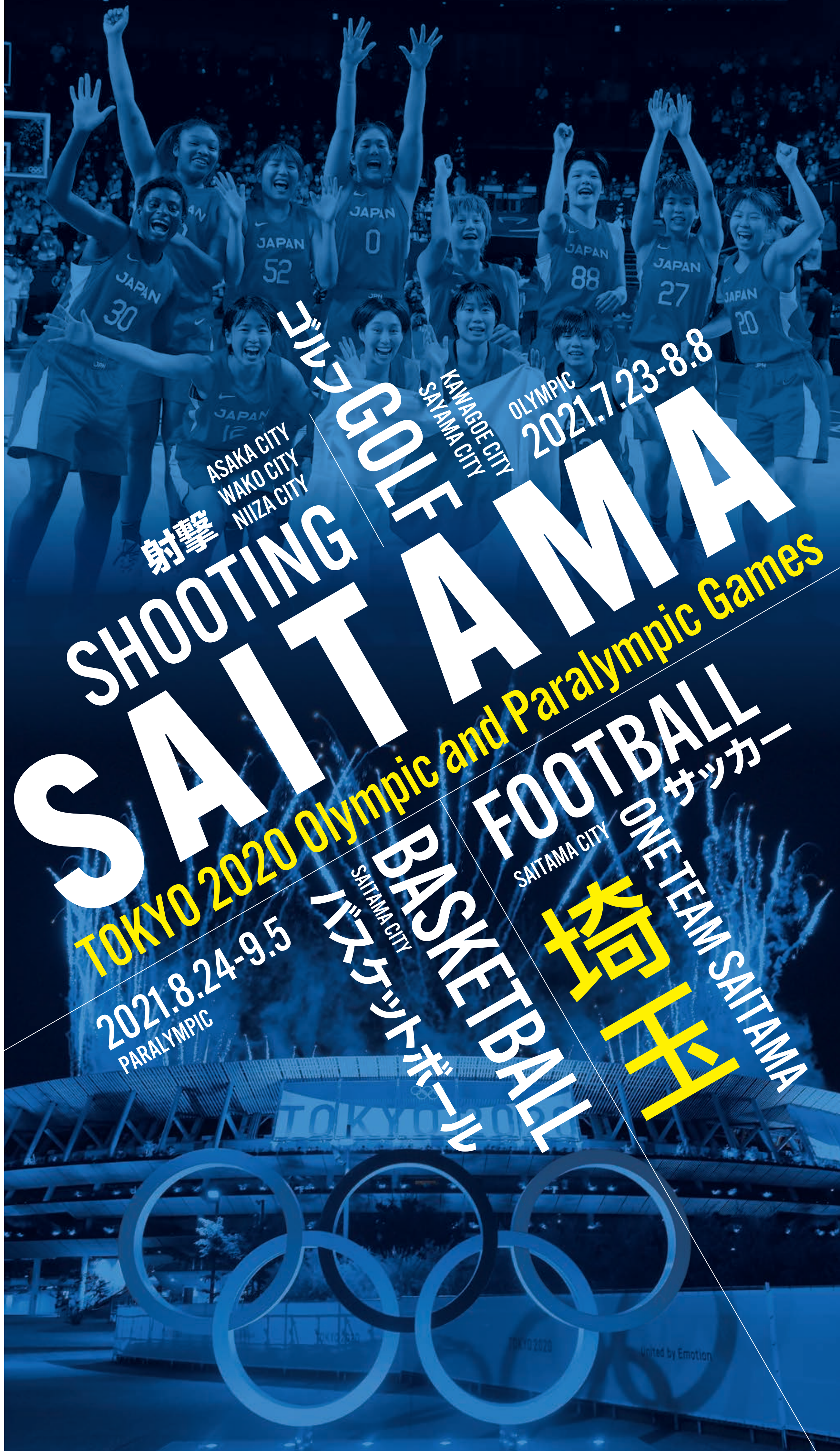
東京2020オリンピック・パラリンピック
埼玉県開催記録誌 ダイジェスト

発行日 2021年11月30日
発行者 2020オリンピック・パラリンピック／ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会
埼玉県県民生活部オリンピック・パラリンピック課（埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15-1 TEL.048-824-2111）
デザイン・印刷・製本 株式会社埼玉新聞社・株式会社コア

表紙写真（上）写真：共同通信社
（下）写真：西村尚己/アフロスポーツ

東京2020オリンピック・パラリンピック
埼玉県開催記録誌 ダイジェスト

SAITAMA PRIDE
彩の国 埼玉県



埼玉の競技会場が**熱戦の舞台**に

日本勢の**躍進**や**大会初の快挙**も

バスケットボール　さいたまスーパーアリーナ（さいたま市）

Basketball　オリンピック

写真：青木紘二/アフロスポーツ

▲アメリカとの決勝戦で得意の３ポイントシュートを放つ本橋菜子選手（左）

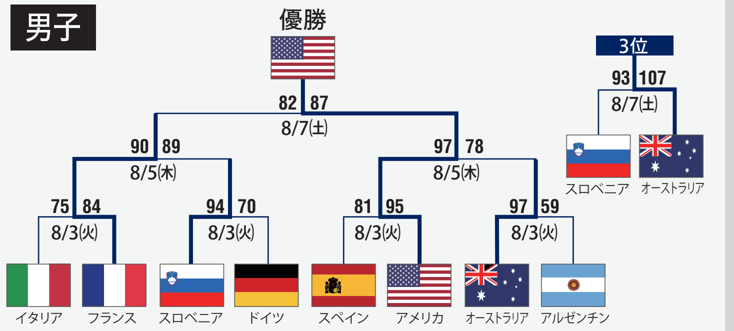
日本は女子が銀メダルを獲得。男女を通じて初の快挙を達成した。

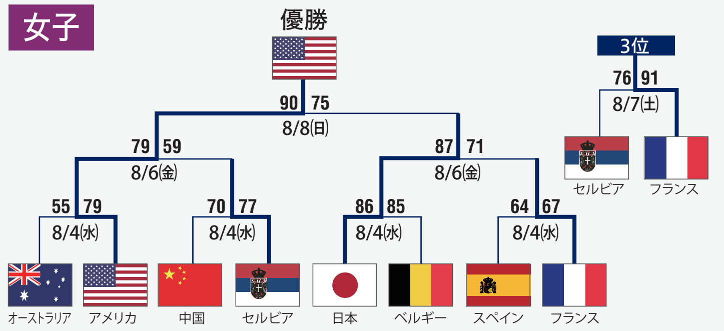
優勝は男女ともにアメリカで、女子が７連覇、男子も４連覇と圧倒的な強さを見せつけた。

日　程	2021年７月25日(日)～８月８日(日)
会　場	さいたまスーパーアリーナ（男女全試合を実施）
出場国数	24（男子12 女子12）
試合数	52（男子26 女子26）

男子	女子
アメリカ	アメリカ
フランス	日本
オーストラリア	フランス
11位 日本（予選敗退）	

決勝トーナメント結果





サッカー　埼玉スタジアム2〇〇2（さいたま市）

Football　オリンピック

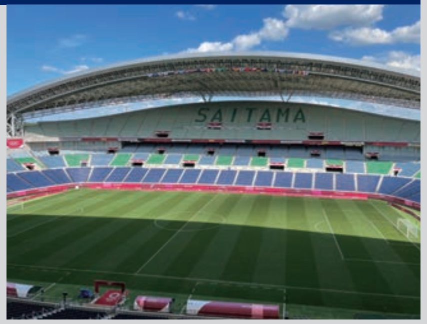
写真：ロイター/アフロ

▲埼玉スタジアム2〇〇2で行われたメキシコとの３位決定戦 酒井宏樹選手（右）

男子はブラジルが2大会連続、女子はカナダが初の金メダルを獲得。

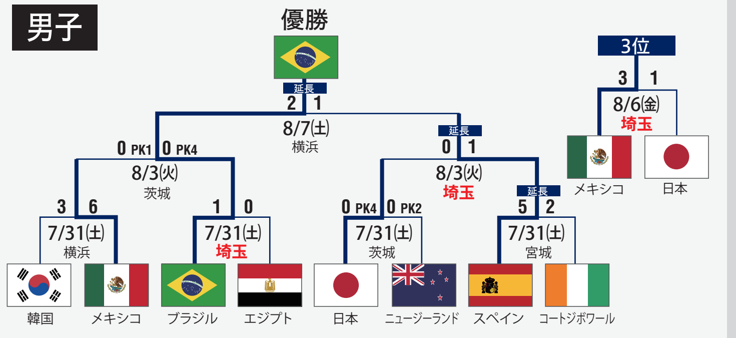
埼玉スタジアム2〇〇2で行われた男子3位決定戦。日本はメキシコシティー1968大会以来のメダル獲得を目指すも惜しくも４位となった。

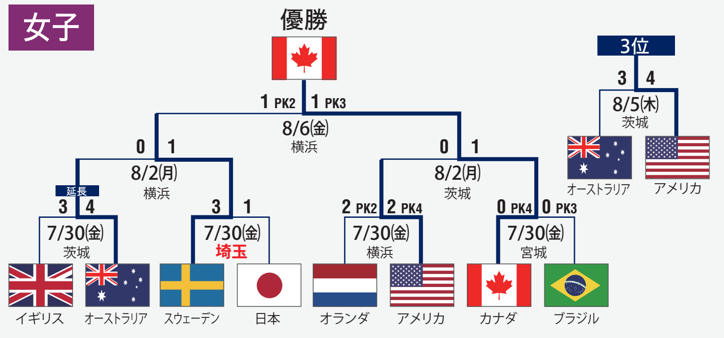
日　程	2021年７月24日(土)、25日(日)、27日(火)、28日(水)、30日(金)、31日(土)、８月３日(火)、６日(金) ※埼玉スタジアム2〇〇2で開催の日程のみ記載
会　場	埼玉スタジアム2〇〇2を含む全国6会場
出場国数	28（男子16 女子12）
試合数	58（男子32 女子26） ※うち埼玉スタジアム2〇〇2 は11試合（男子7 女子4）



男子	女子
ブラジル	カナダ
スペイン	スウェーデン
メキシコ	アメリカ
4位 日本	8位 日本（準々決勝敗退）

決勝トーナメント結果





ゴルフ　霞ヶ関カンツリー倶楽部（川越市・狭山市）

Golf　オリンピック

写真：アフロ

▲銀メダルを獲得した稲見萌寧選手

女子は稲見萌寧選手が２位タイのプレーオフを見事に制し、男女を通じて初の銀メダルを獲得した。

男子の松山英樹選手は、３位タイのプレーオフで惜しくもメダルを逃した。

©Tokyo 2020/Ken Ishii

日　程	2021年７月29日(木)～８月１日(日) 男子 ８月４日(水)～８月７日(土) 女子
会　場	霞ヶ関カンツリー倶楽部（男女全日程を実施）
出場人数	120（男子60 女子60）

男子	女子
ザンダー・シャウフェレ（アメリカ）	ネリー・コルダ（アメリカ）
ロリー・サバティーニ（スロバキア）	稲見 萌寧（日本）
潘 政琮（チャイニーズ・タイペイ）	リディア・コ（ニュージーランド）
4位 松山 英樹（日本）	9位 畑岡 奈紗（日本）
38位 星野 陸也（日本）	

射撃　陸上自衛隊朝霞訓練場（朝霞市・和光市・新座市）

Shooting　オリンピック・パラリンピック

写真：共同通信社

▲クレー・混合トラップ団体で5位入賞を果たした大山重隆選手

陸上自衛隊朝霞訓練場内に、オリンピック・パラリンピックの高い基準に適合した仮設施設が整備され、オリンピックは10日間、パラリンピックは７日間に渡り熱戦が繰り広げられた。

開会式の翌日の７月24日には、大会を通じて初のメダリストが同会場で誕生した。

日　程	2021年７月24日(土)～８月２日(月) オリンピック ８月30日(月)～９月５日(日) パラリンピック
会　場	陸上自衛隊朝霞訓練場（オリンピック・パラリンピックともに全試合を実施）
種目数	オリンピック15種目　パラリンピック13種目

写真：共同通信社

▲混合10mエアライフル伏射 SH2に出場した水田光夏選手

OLYMPIC

種目	金メダリスト	記録
男子50mライフル3姿勢個人	張 常鴻（中国）	WR
男子10mエアライフル個人	ウィリアム・シェーナー（アメリカ）	OR
男子25mラピッドファイアピストル個人	ジャン・キカンポワ（フランス）	EOR
男子10mエアピストル個人	ジャバド・フォルギ（イラン）	OR
女子50mライフル3姿勢個人	ニナ・クリステン（スイス）	OR
女子10mエアライフル個人	楊 倩（中国）	OR
女子25mピストル個人	ビタリナ・バツァラシュキナ（ROC※）	OR
女子10mエアピストル個人	ビタリナ・バツァラシュキナ（ROC※）	OR
混合10mエアライフル団体	中国	
混合10mエアピストル団体	中国	
男子トラップ個人	イジ・リプタク（チェコ）	OR
男子スキート個人	ビンセント・ハンコック（アメリカ）	OR
女子トラップ個人	ズザナ・リハクステフェツェコバ（スロバキア）	OR
女子スキート個人	アンバー・イングリッシュ（アメリカ）	OR
混合トラップ団体	スペイン	

PARALYMPIC

種目	金メダリスト	記録
男子10mエアライフル立射 SH1	董 超（中国）	PR
男子50mライフル3姿勢 SH1	アブドラスルタン・アルアリアニ（アラブ首長国連邦）	
男子10mエアピストル SH1	楊 超（中国）	PR
女子10mエアライフル立射 SH1	アバニ・レカラ（インド）	EWR
女子50mライフル3姿勢 SH1	張 翠平（中国）	PR
女子10mエアピストル SH1	サレー・ジャバンマディ（イラン）	WR
混合10mエアライフル立射 SH2	フィリプ・ヨンソン（スウェーデン）	PR
混合10mエアライフル伏射 SH1	ナターシャ・ヒルトロプ（ドイツ）	PR
混合10mエアライフル伏射 SH2	ドラガン・リスティッチ（セルビア）	PR
混合50mライフル伏射 SH1	ベロニカ・バドビコバ（スロバキア）	PR
混合50mライフル伏射 SH2	ドラガン・リスティッチ（セルビア）	WR
混合25mピストル SH1	黄 興（中国）	PR
混合50mピストル SH1	マニシュ・ナルワル（インド）	PR

※ROC…ロシアオリンピック委員会　WR…世界新記録　EWR…世界記録タイ　OR…オリンピック新記録　EOR…オリンピック記録タイ　PR…パラリンピック新記録

全国最長の70.5㎞を走行

東京2020オリンピック聖火リレー

埼玉県のオリンピック聖火リレーは、東京都に引き継ぐ全国46番目の日程で、7月6日から8日の3日間、274人の聖火ランナーが全国最長の70.5㎞をつないだ。

1日目	蕨市・戸田市→戸田市（NTTスポンサーストップ）→和光市・朝霞市・新座市→日高市→狭山市→富士見市・三芳町・ふじみ野市→所沢市
2日目	草加市→八潮市・三郷市→吉川市・越谷市→秩父市・皆野町・長瀞町→春日部市→杉戸町・宮代町→久喜市・加須市→行田市→熊谷市
3日目	川越市→鶴ヶ島市・坂戸市→本庄市・深谷市→嵐山町・東松山市・滑川町→鴻巣市・北本市→桶川市・上尾市

※新型コロナウイルス感染拡大に伴うまん延防止等重点措置の対象地域であった1日目第1区間の川口市と3日目最終区間のさいたま市は、公道での聖火リレーを中止。さいたま新都心公園で代替措置の点火セレモニーを行った。

17市町村でおこした火を3人1組でつなぐ

東京2020パラリンピック聖火リレー

8月19日に行われた埼玉県のパラリンピック聖火リレー。

県内17市町村で趣向を凝らしておこした火を一つに集めて「埼玉のパラリンピック聖火」が誕生。134人の聖火ランナーが走行した。

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令を受け、県内全5区間（幸手市、蓮田市・白岡市、川島町、入間市、朝霞市）での公道走行を中止。代替措置として、朝霞中央公園陸上競技場のトラックを走行した。

採火式

パラリンピック発祥の地、イギリスのストーク・マンデビルと日本国内846の自治体により採火。県内では17市町村で採火した。

集火式（県内）

県内各地でおこした火を一つに集め「埼玉のパラリンピック聖火」をつくるセレモニー。

聖火リレー

競技会場のある1都3県（東京都、埼玉県、千葉県、静岡県）で実施。

原則、初めて出会った3人がチームとなり、聖火リレーを行った。

出立式

埼玉県の聖火リレーを終えた「埼玉のパラリンピック聖火」を東京都へ送り出した。

各地から集まった火が、東京都で一つになり、「東京2020パラリンピック聖火」として大会期間中に聖火台に灯された。

各国代表選手団が続々来県

事前トレーニングキャンプ

▲バトンパス練習中のブラジル男子リレーチーム（新座市）

オリンピック本番に向け、８カ国459人の選手団が県内９市町で事前トレーニングキャンプを実施。徹底した新型コロナウイルス感染症対策の下で行われ、選手団や受け入れ市町職員から一人の感染者も出さすことなく無事に終了した。また、創意工夫を凝らした交流で選手と市民の絆を深めた。

事前トレーニングキャンプの受入実績

受入市町	相手国	競　技	人数
秩 父 市	コロンビア	BMXレーシング	5人
所 沢 市	イタリア	陸上、水泳など6競技	233人
加 須 市	コロンビア	陸上、ウエイトリフティング、ボクシング	27人
深 谷 市	トルコ	女子バレーボール	25人
戸 田 市	オーストラリア	カヌー	23人
新 座 市	ブラジル	陸上	92人
富士見市	セルビア	レスリング	15人
三 郷 市	ギリシャ	陸上	34人
三 芳 町	オランダ	女子柔道	5人
9市町	8カ国		459人

▲コースを駆け抜けるコロンビアBMXレーシング選手（秩父市）

▲和太鼓体験を行ったセルビアレスリングチーム（富士見市）

▲淑徳大学柔道部員と交流するオランダ女子柔道チーム（三芳町）

オリンピアン・パラリンピアンとの交流も実現

オンライン交流@埼玉

▲コンゴ共和国パラリンピックチーム

▲選手村から参加のオーストラリア柔道チーム

これまで準備をしてきた「埼玉県版ホームステイ」に代えて、コロナ禍でも安心・安全に海外ゲストと交流できる「オンライン交流@埼玉」を実施。25カ国延べ265人の海外ゲストが延べ283家庭のホストファミリーと交流した。実際に大会に出場したアスリートも参加し、選手村から外出できない選手たちのため、ホストファミリーが様々な日本文化の紹介も行った。

▲琴で「さくら」を演奏

▲折り紙で花火を披露

▲日本、ベネズエラ両国の参加者が男子バレーボールの試合で応援合戦

無観客開催でも埼玉ならではのおもてなし

埼玉県の都市ボランティア

▲さいたまスーパーアリーナ入口付近で横断幕を掲げて選手のバスを歓迎

無観客での開催となったものの埼玉ならではのおもてなしをするため、埼玉県の都市ボランティアは会場周辺で選手の歓迎・応援、清掃活動を行った。大会期間を通して計86回、延べ1,200人が参加した。

▲小旗を振って選手を応援

▲会場周辺では清掃活動を実施

大会公式デザインで街を装飾

都市装飾・スペクタキュラー

競技会場や会場最寄り駅の周辺を大会公式デザインの装飾バナーやラッピングで飾ったほか、大会公式マスコットのモニュメント（スペクタキュラー）を設置し、大会の祝祭感を高めた。

▲TOKYO 2020デザインの装飾バナー（笠幡駅前）

▲ミライトワとソメイティのモニュメント（朝霞駅南口）

▲大宮ソニックシティの大型ビルラッピング

大会を未来へつなごう

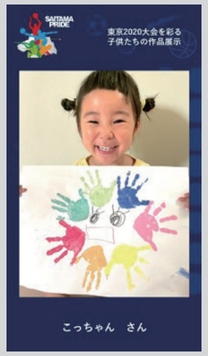
子供たちの大会参画

子供たちが思いを込めて制作した花壇や絵画、折り鶴などの作品が、大会期間中、競技会場や会場最寄り駅などに飾られ、大会に彩りを添えた。

また、児童・生徒に観戦の機会を提供する学校連携観戦プログラムが実施された。これまで５年に渡りオリンピック・パラリンピック教育に取り組んできた小学校１校が、パラリンピックの県内開催競技である射撃を観戦した。

▲農業関係高校の生徒が制作した花壇を競技会場の最寄り駅などに設置▶

▲美術・デザイン関係高校の生徒が制作した県内開催競技をモチーフにした作品（JR大宮駅コンコース）



▲選手を応援する作品をポスターにして駅に展示

▲子供たちが描いた花のイラストを集め、花束がモチーフのアート作品に

▲小川和紙で大きな鶴を折り、霞ヶ関カンツリー倶楽部のクラブハウス入口に展示し選手を出迎えた

▲陸上自衛隊朝霞訓練場でパラリンピック・射撃を観戦する小学生